

認定こども園 西平野幼稚園 重要事項説明書

教育・保育の提供の開始にあたり、当園があなたに説明すべき内容は、次のとおりです。

1 施設運営主体

名 称	学校法人 平野学園
所 在 地	大阪市平野区平野上町1丁目2番2号
電話番号	06-6791-3939
代表者氏名	理事長 戸田清三

2 利用施設

施設の種類	幼稚園型認定こども園
施設の名称	認定こども園 西平野幼稚園
施設の所在地	大阪市平野区平野上町1丁目2番2号
連 絡 先	TEL 06-6791-3939 FAX 06-6794-2543
管 理 者	園長 戸田真司
対象児童	満3歳以上の小学校就学前児童及び保育を必要とする児童
利用定員	<1号認定子ども> 満3歳以上の小学校就学前児童のうち、2号認定子ども以外の児童 7 5人 <2号認定子ども> 満3歳以上の小学校就学前児童のうち、保育を必要とする児童 1
開設年月日	平成28年4月1日
事業所番号	2710051005595
ホームページ	https://nishihirano.com/

3 施設の目的・運営方針

当園は、幼児期における教育・保育を、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものと位置付け、以下の運営方針に基づき幼児教育・保育を一体的に提供してまいります。

- (1) 園児の健やかな成長が図れるよう、その心身の発達を助長するとともに、必要に応じ、保護者に対して子育てに関する悩み・相談に対応できる体制を構築します。
- (2) 園児との信頼関係を十分に築き、園児が自ら安心して環境にかかわりその活動が豊かに展開されるよう環境を整え、園児と共によりよい教育及び保育の環境を創造するよう努めます。
- (3) 明るくのびのび元気よく、豊かな心を大切に、みんな仲良く手をつなごう、自分で考え自分でできるという教育方針を目指します。

4 当園における施設・設備等の概要

(1) 施設

敷 地		6 2 7 . 9 4 m ²
園 舎	構 造	鉄骨造鋼板葺3階建 建築年度(2000年1月)
	延べ床面積	6 5 6 . 2 0 m ²
園 庭		4 8 4 . 0 8 m ²

(2) 主な設備

設備	部屋数	備 考
保育室	3 室	1 F (53.29m ²)ゆり組 (5歳児) 、 2 F (53.66m ²)すみれ組 (4歳児) 、 〃 (53.66m ²)もも組 (3歳児)
子育て支援の部屋	1室	2 F (61.66m ²)
集会室 (ホール)	1室	3 F (136.25m ²)
職員室	1 室	2 F (26.74m ²)
事務室	1 室	1 F (29.60m ²)
育児相談室	1室	3 F (25.60m ²)
音楽室	1室	3 F (17.22m ²)

5 提供する幼児教育・保育等の内容

当園は、幼保連携型認定こども園教育・保育要領（平成26年4月30日内閣府・文部科学省・厚生労働省告示第1号）を踏まえ、幼稚園教育要領（平成20年3月28日文部科学省告示第26号）及び保育所保育指針（平成20年3月28日厚生労働省告示第141号）に基づき、以下の幼児教育・保育その他の便宜の提供を行います。

(1) 特定教育・保育及び時間外保育の提供

下記 8 に記載する時間において、教育・保育を提供します。

(2) リトミック教育

専門の指導者によりリトミック教育を行います。

(3) その他

子育て支援として子育て相談、一時預かり(幼稚園型)、延長保育を行います。

6 職員の職種、員数及び職務の内容 令和 8 年 4 月 1 日 予定

職 種	職務の内容	員数	常勤	非常勤	備考
園長	園務をつかさどり、所属職員を監督する	1	1	0	
副園長	園長を助け、命を受けて園務をつかさどる。園長に事故があるときはその職務を代行する。	1	1	0	
主幹保育士	園長及び副園長を助け、命を受けて園務の一部を整理し、並びに園児の教育及び保育をつかさどる	2	2	0	
保育教諭	各クラスに入って園児の教育・保育をつかさどる	8	6	2	
保育補助員	預かり保育をつかさどる。	2	0	2	
事務職員	園の事務をつかさどる。	2	1	1	

当園では、「大阪府認定こども園の認定の要件並びに設備及び運営に関する基準を定める条例（平成19年条例第92号）」を遵守し、教育・保育の実施に必要な職員として、上記の職種の職員を配置しています。

＜各職種の勤務体系＞

職 種	勤務体系
園長	1 日の勤務時間帯（9：30～19：00）
副園長	1 日の勤務時間帯（7：30～17：00）
保育教諭シフトA	1 日の勤務時間帯（7：30～16：15）
シフトB	1 日の勤務時間帯（8：30～17：15）
シフトC	1 日の勤務時間帯（9：00～17：45）
シフトD	1 日の勤務時間帯（10：00～18：45）

保育補助員	1日の勤務時間帯（12：30～18：30）
事務職員	1日の勤務時間帯（9：00～18：00）

※ ローテーションにより、各保育教諭の勤務日及び勤務時間帯は異なります。

※ 職務の都合上、上記とは異なる勤務時間帯となることがあります。

7 教育・保育を提供する日

お住まいの市町村から受けた支給認定区分ごとに、以下のとおり利用可能日（休園日）が異なります。

認定区分	対象者	休園日
1号認定子ども	満3歳以上の小学校就学前児童のうち、2号認定子ども以外の児童	土曜日、日曜日、祝祭日、及び年末年始（12月29日から1月3日） 春・夏・冬期の長期休業
2号認定子ども	満3歳以上の小学校就学前児童のうち、保育を必要とする児童	日曜日、祝祭日及び年末年始（12月29日から1月3日）

8 教育・保育を提供する時間

お住まいの市町村から受けた支給認定区分ごとに、以下のとおり利用可能な時間帯が異なります。

認定区分	教育・保育時間	利用可能時間
1号認定子ども	教育標準時間 （概ね5時間程度）	8時30分～14時30分（※注1）
2号認定子ども	保育標準時間 （最大11時間）	7時30分～18時30分（※注2）
	保育短時間 （最大8時間）	8時30分～16時30分（※注3）

（※注1） 8時30分より前、もしくは14時30分を超えて保育を必要とされる場合は、一時預かりを利用することもできますので御相談ください（別途利用者負担が必要となります）。

（※注2） 7時30分から18時30分までの範囲内で、保育を必要とする時間となります。（時間外の保育はありません）。

（※注3） 8時30分から16時30分までの範囲内で、保育を必要とする時間となります。なお、上記以外の時間帯において、やむを得ない理由により保育が必要な場合は、7時30分から8時30分まで又は16時30分から18時30分ま

での範囲内で、延長保育を提供いたします（延長保育の利用に当たっては、通常の保育料の他に別途利用者負担が必要となります）。

9 食事の提供方法及び提供を行う日、アレルギー対応状況

(1) 食事の提供方法

弁当給食

(2) 食事の提供を行う日

保育を提供する日は、食事の提供を行うように努めますが、やむを得ず、弁当の持参をお願いすることがあるかもしれません。

児童の年齢に応じ、以下の時間帯に食事の提供を行います。

		昼食	午後間食	備考
3 歳児		11時30分頃	15時頃	
4 歳児		11時30分頃	15時頃	
5 歳児		11時30分頃	15時頃	

※ 献立表は毎月別途お知らせします。

(3) アレルギー対応状況

事前に食べ物アレルギーの調査をさせていただき、対応について相談をさせていただきます。（医者の診断書等が必要です。）

10 利用料金

(1) 特定教育・保育に係る利用者負担（保育料）

令和元年10月1日から幼児教育・保育の無償化が実施され、3才から5才まで無料になっています。

(2) 保育の提供に要する実費に係る利用者負担金等

(1)に掲げる利用者負担額のほか、別表に掲げる費用を負担していただきます。

11 特別支援教育・障がい児保育の取組状況

事前に園での受け入れが可能かどうか、相談をさせていただきます。（医者の診断書等が必要です。）

12 利用の開始に関する事項

(1) 1号認定子ども

本園が入園申込みの先着順により入園決定し、支給認定を受けた保護者が本重要事項説明書等に同意された後に教育・保育の提供を開始します。

(2) 2号認定子ども

区保健福祉センターの利用調整に基づき当園に入園決定され、支給認定を

受けた保護者が本重要事項説明書等に同意された後に教育・保育の提供を開始します。

13 利用の終了に関する事項

当園は、以下の場合には教育・保育の提供を終了します。

- (1) 園児が小学校に就学したとき
- (2) 子ども・子育て支援法第24条第1項第2号又は第3号の規定により支給認定が取り消されたとき
- (3) その他、利用の継続について重大な支障又は困難が生じたとき

14 学校医

当園は、以下の医療機関に学校医として依頼をしています。

- (1) 小児科

医療機関の名称	にしかわこどもクリニック
医院長名又は医師名	西川 嘉英 院長
所在地	大阪市平野区平野西3-9-11
電話番号	06-6707-3741

- (2) 歯科

医療機関の名称	柿野歯科
医院長名又は医師名	柿野 雅一 院長
所在地	大阪市平野区平野本町1-6-12
電話番号	06-6791-2623

15 緊急時の対応

お預かりしている園児に病状急変等の緊急事態が発生した場合には、保護者の指定する医療機関及び緊急連絡先等へ連絡を速やかに行います。

16 非常災害時の対策

非常時の対応	別途に定める、消防計画書により対応いたします。
防災設備	・自動火災報知機 有 ・誘導灯 有 ・非常警報装置 有 ・その他、 防災カーテン
避難・消火訓練	避難及び消火の訓練は、毎月1回以上実施します。

17 虐待の防止のための措置に関する事項

職員による園児への虐待防止のため、以下の措置を講じます。

- (1) 年に1回職員に対して虐待防止研修を実施。
- (2) 虐待防止チェックシートの活用。

18 要望・苦情等に関する相談窓口

当園では、要望・苦情等に係る窓口を以下のとおり設置しています。

当園 ご利用相談窓口	・窓口担当者 園長・副園長 ・ご利用時間 9:00～17:00 ・電話番号 06-6791-3939 - FAX 06-6794-2543 担当者が不在の場合は、当園職員までお申し出ください。
---------------	--

19 利用者に対しての保険の種類・保険事故（保険者の保険金支払い義務を具体化させる事故）・保険金額

当園では、以下の保険に加入しています。

保険の種類	全日私幼連保険制度
保険の内容	幼稚園賠償責任保険
保険金額	対人賠償（1名／1事故） 5億円／10億円（最高限度）

20 園児の利用状況（毎年度4月1日現在）

	令和8年度	令和7年度	令和6年度
3歳児	28人	24人	24人
4歳児	26人	24人	19人
5歳児	24人	19人	22人

21 自己評価の実施状況

項目	実施状況	実施結果
自己評価の実施状況	毎年度実施	良好

22 子ども・子育て支援法第39条第3項、第5項の規定により公表・公示された旨（適正運営をしていない等により大阪市長より勧告、命令等を受け、その旨を公表、公示された事実の有無）

なし

23 当園におけるその他の留意事項

喫煙	当園の敷地内はすべて禁煙です。
宗教活動、政治活動、 営利活動	利用者の思想、信仰は自由ですが、他の利用者に対する宗教活動、政治活動及び営利活動はご遠慮ください。

別 表

1 全員が対象となるもの

特定教育・保育の提供に要する利用者負担金（上乗せ徴収分、実費分）

項目	内容、負担を求める理由及び目的	金額（前年度参照）
入園受入準備費	入園の受け入れ準備に係る費用	入園申込時 10,000円
施設整備費	施設整備に係る費用	入園申込時 40,000円
教育・保育充実費	配置基準以上の保育者の配置人件費、教育保育の質の向上のための専門講師料及び教具教材費用	毎月(月額) 1号 約1,010円～1,040円 2号 約2,010円～2,040円
制服代	冬制服・夏制服・長袖体操服、半袖体操服、上靴、下靴、通園カバン	入園時（ひと揃え） 約37,500円
保育用品代	お道具箱、カスタンネット、のり、粘土、粘土ケース、粘土板、パステル、えのぐ、絵筆、はさみ、ピップ、お便り帳、じゅうが帳、せいさく帳、ナイロンバッグ	入園時（ひと揃え） 約8,800円 進級時（買換え分） 約1,400円
教材代	ワークブック類、おもいで表紙、名札、ゴム氏名印、園章バッチ	入園時（ひと揃え） 約3,500円～4,000円 進級時（買換え分） 約4,500円～6,000円
I Cカード代	登降園の時に使用する	入園時 550円
カラー帽子代	体育、遠足、運動会に使用する	入園時と進級時 約1,100円
鍵盤ハーモニカ唄口	年長児で使用する	年長進級時 500円
絵本代	保育補助教材	毎月(月額) 約460円～490円

育友会費	保護者会運営費	毎月(年額) 6,000円 (月割で徴収：月額500円)
給食代	お弁当代	毎月(月額) 7,700円 ※副食費免除者 毎月(月額) 3,400円 (長期休暇中と土曜日は別途費用がかかります)
遠足代	観光バス代、駐車料金、入園料など	遠足後に徴収 1回当り 約3,500円～4,500円

※上記費用の徴収は既定の徴収袋によって行い、支払を受けた場合は徴収袋に領収済の印を押し、年度末に徴収袋をお返しします。

2 該当者（利用者）のみ対象となるもの

(1) 1号認定の一時預かり 利用者負担金

- ア 7時30分～8時30分 200円
- イ 14時30分～15時30分 200円
- ウ 14時30分～16時30分 400円
- エ 14時30分～17時30分 600円
- オ 14時30分～18時30分 800円

(2) 2号認定短時間の延長保育 利用者負担

- ア 7時30分～8時30分 200円
- イ 16時30分～17時30分 200円
- ウ 16時30分～18時30分 400円

※ 一ヶ月の利用代を月末に集計し、翌月に徴収袋によって徴収させていただきます。支払いを受けた場合は徴収袋に領収印を押して、年度末にその袋をお返しいたします。